

## SDGs達成に向けた宣言書

所在地：新潟市江南区荻曽根 1-4-22

名称：雪国科学株式会社

代表者：代表取締役 町屋 敦司

当社は、下記のとおりSDGs達成に向けた取組を行い、積極的にSDGsを推進することを宣言します。

## 記

分野 (三側面)	具体的取組	2030年に向けた指標 (現状値：2024年度)	関連する ゴール
環境	【現在行っている取組】 ・赤外線技術の活用と薪ストーブを普及させ CO2 削減と住環境の快適性の向上を推進 ・薪ストーブをオーバーホールし再生、再利用する ・より高性能な薪ストーブの導入と普及によりスコープ 3 の CO2 排出量削減に寄与する ・赤外線技術の店舗等への導入を促進し、冷暖房の負荷を下げることで環境への負荷低減に寄与する	世界トップクラスの高性能な薪ストーブ設置件数 (直販)  【現状値】30 台/年 【目標値】45 台/年	7 12 13
	【今後新たに行う取組】		
社会	【現在行っている取組】 ・融雪設備を普及させ、豪雪地域や高齢者の生活向上の支援 ・従業員、代理店の育成、新規代理店網を展開し、融雪設備をより普及させる	国内最高の省エネ融雪システムの設置件数 (直販)  【現状値】30 件/年 【目標値】40 件/年	4 8 11
	【今後新たに行う取組】		
経済	【現在行っている取組】 ・女性の重要ポストへの積極的な登用 ・有給休暇、育児・介護休暇等の取得を促進し、よりフレキシブルな働き方でワークライフバランスを向上させる	有給休暇の取得率向上  【現状値】33.0% 【目標値】70.0%	3 8
	【今後新たに行う取組】 時間単位の有給休暇の取得促進		
その他	【現在行っている取組】 ・コンプライアンスの徹底 ・協力企業の連携でより省エネ性の高い商品の開発	【現状値】  【目標値】	
	【今後新たに行う取組】		